



あいかわ
あいかわ

あいかわ 議会だより

第 144 号

責任者 議会議長 鳥羽 清

年 4 回発行・本号 16 ページ



一般質問に 12 人が登壇

愛川ブランド認定審査委員会・有害鳥獣対策実施隊員
を設置 ほか 6 条例の制定、一部改正を可決

P5

P2



※町議会では議会だよりで使用できる写真を募集しています。詳細は、3 ページをご覧ください。

平成 27 年 2 月 15 日〈12 月第 4 回定例会〉

○発行/愛川町議会 編集/議会だより編集委員会 〒243-0392 神奈川県愛甲郡愛川町角田 251-1 046-285-6927(直通) 046-285-2111(代表)

平成26年第4回愛川町議会「12月定例会」は、12月2日から会期14日間（本会議開催日4日間）にわたり開催されました。

この定例会では、条例の制定及び一部改正、専決処分承認、補正予算など、合計14件の町長提出議案について審議し、5名の議員が個人総括質疑を行い、2名の議員が討論を行った上で、全議案を承認、可決するとともに、陳情4件の審議を行いました。



平成26年第4回定例会日程

月	日	曜	会議名	主な内容
12	2	火	本会議	町長提出議案の説明
			総務建設 常任委員会	所管事務調査
	4	木	本会議	一般質問（6人）
	5	金	本会議	一般質問（6人）
	9	火	教育民生 常任委員会	付託案件の審査、 所管事務調査
	12	金	本会議	提出議案の総括質疑・ 討論・採決、 付託案件の審査報告・ 質疑・討論・採決

条例関係

◎愛川町風致地区条例の制定
（賛成全員）

自治功労者表彰
馬場司議員、小林敬子議員が議会議員在職11年以上として、平成26年11月20日に神奈川県町村議会議長会自治功労者表彰を受賞されました。



「地域主権改革一括法」の制定に伴い、「風致地区内における建築等の規制に係る条例の制定に関する基準を定める政令」の一部が改正され、風致地区内における建築物の建築、宅地の造成、木材の伐採その他の行為の規制について、市町村が条例で定めるものとされたことから、新たな条例の制定を可決したものです。

施行期日は、平成27年4月1日

◎愛川町附属機関の設置に関する条例の一部改正
（賛成全員）

観光物産の振興や地域産業の活性化を図る「愛川ブランド認定制度」の実施に伴い、「愛川ブランド認定審査委員会」を町長の附属機関として設置するため、所要の改正を行う一部改正条例を可決したものです。

施行期日は、平成27年1月1日
◎愛川町非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
（賛成全員）
愛川ブランド認定審査委員会委員の報酬を新た

に規定するとともに、鳥獣による被害防除の実効性を高めるため、「愛川町有害鳥獣対策実施隊」を組織することから、実施隊隊員の報酬を新たに規定する一部改正条例を可決したものです。

施行期日は、平成27年1月1日
◎愛川町職員の給与に関する条例の一部改正
（賛成全員）
昨年の人事院勧告では、国家公務員給与が民間給与を0・27%下回っており、この格差を是正するとともに、民間の支給割合との均衡を図るため、期末勤勉手当を0・15月

分引き上げ、年間41月分とするものです。
国では、人事院勧告どおり実施するとしてこのため、人事院勧告や国家公務員の給与改定に準拠し、町職員の給与を改定する一部改正条例を可決したものです。

き上げ、年間支給率を41月分とする一部改正条例を可決したものです。

◎愛川町消防団員等公務災害補償条例の一部改正
（賛成全員）
「非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令」の一部が改正されたことに伴い、所要の改正を行う一部改正条例を可決したものです。

施行期日は、公布の日
◎愛川町火災予防条例の一部改正
（賛成全員）
人事院勧告の趣旨を踏まえ、一般職と同様に議会議員及び非常勤特別職の期末手当を0・15月分引

き上げ、年間支給率を41月分とする一部改正条例を可決したものです。

◎愛川町火災予防条例の一部改正
（賛成全員）
京都府福知山市の花火大会における事故の教訓を踏まえ、屋外における催しの防火管理体制を構

催しの防火管理体制を構築する

築するため、大規模な催しを主催する者に対して、防火担当者の選任や火災予防上必要な業務計画の作成を義務付けるなどの一部改正条例を可決したものです。

施行期日は、平成27年4月1日

専決処分

◎専決処分の承認（平成26年度一般会計補正予算（第5号））

（賛成全員）
町税の修正申告に伴い、当初の見込みより多くの還付金が生じたため、還付金を増額するとともに、町道中津3217号線の法面の老朽化に対して降雨による影響を考慮し、

測量、地質調査及び詳細設計を実施するための経費を計上したものです。

議会を招集する時間的余裕がないことを理由に、歳入歳出のそれぞれに1千801万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額を121億2千377万

5千円とした専決処分を承認しました。

◎専決処分の承認（平成26年度一般会計補正予算（第6号））

（賛成全員）
衆議院の解散に伴い、12月14日に執行された衆議院議員総選挙の経費を計上したものです。

議会を招集する時間的余裕がないことを理由に、歳入歳出のそれぞれに1千362万1千円を追加し、歳入歳出予算の総額を121億3千739万6千円とした専決処分を承認しました。

補正予算

◎平成26年度一般会計補正予算（第7号）

（賛成全員）

議会議員の期末手当及び職員給与の改定に伴う経費を計上するとともに、地域医療の中核を担う愛川北部病院に対する医療機関整備資金利子補給金を継続するための経費を計上したもので、歳入歳

出のそれぞれに5千296万1千円を追加し、歳入歳出予算の総額を121億9千35万7千円としたものです。

◎平成26年度国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

◎平成26年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

◎平成26年度介護保険特別会計補正予算（第2号）

◎平成26年度水道事業会計補正予算（第1号）
（以上、賛成全員）

請願・陳情のゆくえ

件名	結論	陳情者
陳情第9号 横田めぐみさん拉致事件に関する陳情	机上配布	東京都目黒区中町2-49-3 日本軍海兵隊 片木 豊
陳情第10号 安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員のため国に意見書提出を求める陳情	趣旨了承	横浜市中区桜木町3-9 横浜平和と労働会館3階 神奈川県医療労働組合連合会 執行委員長 土谷 正明
陳情第11号 介護従事者の処遇改善のために国に意見書提出を求める陳情書	趣旨了承	横浜市中区桜木町3-9 横浜平和と労働会館3階 神奈川県医療労働組合連合会 執行委員長 土谷 正明
陳情第12号 ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充についての陳情	趣旨了承	東京都豊島区西池袋1丁目17番地10号 エキニア池袋6階 全国B型肝炎訴訟東京原告団 代表 岡田 京子
陳情第13号 福祉労働者の処遇改善・人材確保に関する陳情	趣旨了承	横浜市神奈川区松本町6-45-2-401 全国福祉保育労働組合神奈川本部 執行委員長 佐藤 正樹

議会だよりの写真を募集

愛川町議会では、「あいかわ議会だより」の表紙や紙面に掲載する写真を募集しています。

町内の風景・風物など季節の写真、子どもが遊ぶ姿や元気な赤ちゃんの写真など、あなたの写真で表紙を飾りませんか。

■応募資格 町内在住または在勤の方

■作品規格 撮影者自身に著作権のある未発表のオリジナル作品で、縦・横どちらでも結構です。

・データの場場合は、jpg形式で、データ容量は2メガ以上5メガ以下

・プリントの場合は、2Lサイズ以上

■応募方法 撮影者の住所、氏名、電話番号、撮影場所、撮影年月日、作品の名前、その説明を添えて、データの場合は電子メールで、プリント写真の場合は郵送でお送りください。（随時受付）

【電子メールアドレス】

gika@town.aikawa.kana

gawa.jp

【郵便送付先住所】

〒243-0392

愛川町角田251-1

愛川町役場議会事務局宛

■注意事項

・人物が特定できる場合は、本人の承諾を得てください。

・応募作品は、原則として返却しません。

・編集委員会で協議した結果、応募作品を掲載できない場合があります。

・編集上、写真をトリミングする場合があります。

・採用された写真の著作権は、町に帰属します。

・採用された写真は、応募者の氏名を表紙に掲載します。掲載を希望しない場合は応募の際に「氏名の掲載は辞退します」などと明記してください。

議案・陳情 議決一覧表 (平成26年第4回定例会)

※議長は表決には加わりません。 各会派賛否 ○…賛成、●…反対

議案番号	議案の件名	愛政 (4人) 熊坂弘久議員 鳥羽議員 小倉議員 佐藤茂議員	あいかわ (3人) 篠崎議員 鈴木議員 馬場議員	みらい絆 (3人) 木下議員 小島議員 熊坂崇徳議員	共産 (2人) 小林議員 井上議員	公明 (2人) 井出議員 佐藤りえ議員	渡辺議員	玉利議員	議決結果
町長提出 第54号	愛川町風致地区条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	可決
町長提出 第55号	愛川町附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	可決
町長提出 第56号	愛川町非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	可決
町長提出 第57号	愛川町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	可決
町長提出 第58号	愛川町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例及び愛川町長等常勤の特別職の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	可決
町長提出 第59号	愛川町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	可決
町長提出 第60号	愛川町火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	可決
町長提出 第61号	専決処分の承認について (平成26年度愛川町一般会計補正予算 (第5号))	○	○	○	○	○	○	○	承認
町長提出 第62号	専決処分の承認について (平成26年度愛川町一般会計補正予算 (第6号))	○	○	○	○	○	○	○	承認
町長提出 第63号	平成26年度愛川町一般会計補正予算 (第7号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
町長提出 第64号	平成26年度愛川町国民健康保険特別会計補正予算 (第1号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
町長提出 第65号	平成26年度愛川町後期高齢者医療特別会計補正予算 (第1号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
町長提出 第66号	平成26年度愛川町介護保険特別会計補正予算 (第2号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
町長提出 第67号	平成26年度愛川町水道事業会計補正予算 (第1号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
陳情 第10号	安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員のため国に意見書提出を求める陳情	○	○	○	●	○	○	○	趣旨了承
陳情 第11号	介護従事者の処遇改善のために国に意見書提出を求める陳情書	○	○	○	●	○	○	○	趣旨了承
陳情 第12号	ウィルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充についての陳情	○	○	○	●	●	●	●	趣旨了承
陳情 第13号	福祉労働者の処遇改善・人材確保に関する陳情	○	○	○	●	○	○	○	趣旨了承

※陳情は、委員長報告「趣旨了承」に対する賛否です。「趣旨了承」とは、陳情の趣旨は理解できるが、採択に至らない結果です。



子ども議会 (平成26年11月実施)

議会審議状況を ライブ・録画中継

町議会では、町民参加を基本とする開かれた議会を実現するため、インターネットによる議会本会議のライブ中継、録画中継を行っています。

視聴にあたっては、
「愛川町議会ホームページ」内の「愛川町議会インターネット中継」の項
目をクリックして進んでください。
なお、録画中継の視聴可能期間は、ライブ中継終了後、概ね3日後から約3年間となります。

【ホームページアドレス】
http://www.town.aika-wakanagawa.jp/assembly/index.html



一般質問

町長 旧木造校舎については、今後の活用方法や財政的な負担、織維会館の取り扱いや半原地域の振興拠点としての物産館の整備検討との兼ね合いなどの課題もあり、慎重に検討し方向性を見いだしていく必要があります。

課題あり慎重に検討 方向性を見いだす

問 旧半原小学校の木造校舎は、神奈川県下で現存する校舎としては最古の建築物ですが、保存について町長の考えを伺います。

「半原小学校」
旧木造校舎は
保存の考えは



井上 博明議員



旧半原小学校

町長 今回実施しました老人福祉センター、児童館、保育園の耐震診断の結果を詳細に分析した上で、耐震改修実施施設の優先度や財政状況等を総合的に勘案しながら、適切な対応を検討したいと考えています。

耐震診断結果の分析 対応を検討

問 平成25年6月議会の質問で、町有建築物23棟の耐震診断とその結果に基づく耐震化を要請しました。本年度予算で7施設の耐震診断を実施しましたが、結果と耐震化の取り組みについて伺います。

町有建築物 耐震化の取り組みは

町長 厳しい財政状況の中でも全職員一丸となって様々な課題を乗り越え、新年度予算を編成していきたいと考えています。

意識改革と発想転換 全職員が一丸で編成

問 平成27年度の予算編成について、どのような方針に基づいてスタートしたのか伺います。

27年度予算
具体的な編成方針



木下 眞樹子議員

町長 来年度から若者たちの音楽活動の発表の場として、参加者主体の音楽祭を開催していきたい

参加者主体 実行委員会方式で

問 豊かな人間性を育む教育・文化のまちづくりにおいて、若者たちの音楽祭の開催について伺います。

若者たちの音楽祭

町長 来年度から若者たちの音楽活動の発表の場として、参加者主体の音楽祭を開催していきたいと考えています。具体的開催方法は、今後検討しますが、実行委員会方式により音楽祭の内容を企画立案していただき、手づくりの音楽祭として開催したいと考えています。なお、音楽には幅広いジャンルがありますが、若者から要望の高い軽音楽を主体として考えています。





「成年後見制度」 町の認識は

玉利 優議員

問 高齢者が増え、また、障がい児を抱える親は子の将来を心配しています。成年後見制度について町の認識を伺います。

制度利用は増加 相談体制等の整備

町長 全国的に制度を利用する方は増えており、町でも必要な方に利用支援として助成しています。今後、制度の利用が増加すると考えられるので、相談体制の整備や関係機関との密接な連携が必要だと認識しています。

里山や河原の現状と課題

問 町の森や里山、川や河原は、荒れているところが少なくありませんが、現状と課題を伺います。

山や川は荒廃化 利用者意識を高める

町長 森林は、後継者や労働力不足から手入れ不足の箇所が見られ、植生が乏しい天然林も増加しています。また、里山もライフスタイルの変化で

荒廃化が進んでいます。町としては、人材の確保や育成面で支援する必要がありますと考えています。川及び河原は、ごみの放置や散乱、不法投棄が後を絶たず、また、ダムの建設で生態系への影響も懸念されます。

河川の自然環境保全には、いかにして利用者の意識を高めるかが課題であり、河川管理者と連携を図りながら、良好な環境整備に努めていきます。



半原地内の河川敷の様子

「LED防犯灯」 取り組み状況

小倉 英嗣議員

問 以前から強く要請してきたLED防犯灯は、長寿命で電気料金が安いことから、ライフサイクルコストが大幅に削減できるメリットがありますが、取り組み状況を伺います。

10基設置し検証 リース方式等活用

町長 本年度、最新型の10ワット以下のLED防犯灯を10基設置して検証しています。今後、リース方式などを活用し、最善の方向性を見いだしていきたいと考えています。



県道54号の歩道未整備部分

「県道54号線」 歩道整備の進捗状況は

問 県道54号線、老健田大橋の間の歩道整備を以前から強く要請して来ましたが、進捗状況を伺います。

町長 県では現在、用地取得に鋭意努めています。今後、取得状況を勘案しながら、可能な箇所から順次整備を進めていく予定です。

**取得状況を勘案し
順次整備する予定**
町としても、早期に歩道整備工事が完了するよう引き続き県に要望していきたいと考えています。

国保医療課長 要望は平成23年から行っています。民生部長 国では、国民健康保険見直しの中間整理で減額措置が見直し項目に掲げられたことから、一歩前進したものと捉えています。今後、粘り強く要望していきます。

**国は見直しを掲げる
今後粘り強く要望**

問 国保3医療費助成は、国庫負担金が合計約4千800万円減額調整されていますが、減額措置の廃止を要望しているか伺います。

**「国保3医療費助成」
国庫負担金の
減額調整廃止を**



井出 一己議員



がけ崩れの区域指定の対象

※国保3医療費助成とは、小児医療費助成、ひとり親家庭等医療費助成、重度・中度障害者医療費助成です。

**区域指定は次年度に
見直し予定なし**

問 本町は、34の渓流が土砂災害の警戒、特別警戒区域に指定されていますが、今後の取り組みについて伺います。
また、三浦市が取り組んでいる非難準備情報の活用など、警戒区域の住民が自らの判断で避難の選択肢を増やすような避難勧告の見直しについて考えがあるか伺います。

避難勧告見直しの考え

町長 平成24年度、県により土石流に関する警戒区域が指定されました。がけ崩れに関する警戒区域の指定は、本年度の基礎調査、平成27年度の住民説明会を経て指定する予定と聞いています。
消防長 避難勧告の見直しは行う予定はありませんが、気象情報、災害情報をどう予測し組み立てていくか、早めの対策を講じていきたいと考えています。

**庁内検討会議を設置
可能施策に早期対応**

町長 町では部課長級職員をメンバーとする人口減少対策庁内検討会議及び具体的な調査、研究を行う担当者部会を設置しています。
実現性のある施策等の検討を行い、随時実施できるものについては、できるだけ早い時期に対応したいと考えています。

**人口減少対策
の取り組み**



鈴木 一之議員

問 本町の活性化対策として、人口減少対策の取り組みについて伺います。

**「企業誘致」
土地確保の意向**



町道一つ井箕輪線沿線

問 企業誘致に関して、土地の確保に係る町の考えについて伺います。

沿線の市街化調整区域の一部について、新たな工業系の用途地域に位置づけているところです。
この区域について、将来的に新たな企業誘致の受け皿として利用する場合は、市街化調整区域から市街化区域への編入など、工業系土地利用に向けた整備手法等の課題を整理する必要があります。

**庁舎東側に受け皿
調査研究を進める**

町長 工業系用途地域の未利用地は、大塚下工業団地、下六倉工業団地、小沢上原周辺地区に点在している状況です。
そこで、土地計画に関する基本的な方針を定めた町の都市マスタープランにおいては、役場庁舎東側の町道一つ井箕輪線

今後は、都市計画の許可権者である県とも協議を行いながら、調査、研究を進めてまいります。



地域医療構想 独自策定の考え

渡辺 基議員

問 都道府県では、地域医療構想を策定しますが、本町においても独自に策定する考えを伺います。

県単位で策定 町独自の考えなし

町長 医療介護総合推進法では、広域的な視点から都道府県単位で「地域医療ビジョン」を策定することになります。

町としては、「地域医療ビジョン」を策定する考えは現在、持っておりません。

危機管理体制の進捗状況

問 次年度の危機管理体制構築の進捗状況について伺います。

部署設置を目指し 現在、検討調整中

副町長 危機管理事務の統括をはじめ、地震や自然災害などの防災対策の

ほか、災害発生時における交通対策や事件・事故による被害が広範囲に及ぶおそれがある場合の防犯対策などを所管する部署の設置を目指し、所管する業務の範囲、職員配置、執務場所などについて、検討・調整をしているところです。



地域医療の中核を担う愛川北部病院

住宅リフォーム助成 導入の見解

小林 敬子議員

問 地域が疲弊している中、町内業者に仕事が行き、業者を利用した住民も喜ぶ、地域循環型システムである住宅リフォーム助成制度の導入について考えを伺います。

県下自治体も導入 調査研究をする

町長 県下市町村においても制度を導入している自治体がありますので、先進事例における費用対効果や課題等についての検証、情報収集など、調査研究はしていきたいと考えています。



図書館に設置された「読者の声」の箱

利用者の声が生きる図書館

問 利用者の声を反映する図書館にするために、利用者会議の開催や図書館司書有資格者の増員について伺います。

を利用者代表の意見として捉えています。

また、読者の声という箱を設置し、より多くの利用者の声をいただいているところです。

「読者の声」設置 利用者の声を頂く

町長 町図書館では、年に2回、読書ボランティアサークルの代表者による読書普及懇話会を開催し、図書館の運営に関する意見交換をしており、この会議での委員の意見

有資格者の増員については、今の図書館は図書館法に基づく施設ではないため、司書の配置義務はなく、図書館司書の資格を持った正規職員は配置していませんが、司書資格を持った臨時職員により、適切な運営に努めています。

町長 危機管理とは、住民に重大な被害を及ぼすおそれがある緊急事態における全庁的な取り組みであると考えています。危機管理を所管する新たな部署が早い時期にスタートできるよう検討を進めているところです。

所管する新たな部署 早い時期にスタート

問 災害や犯罪などの未然防止には行政の役割に大きな期待が寄せられていますが、危機管理体制の整備に向けた取り組みについて伺います。

災害・犯罪の未然防止 危機管理体制の整備



篠崎 直紀議員



春日台保育園で遊ぶ児童

町長 待機児童解消に向けた取り組みとして、本年度から在園児を対象とした長時間預かり保育支援事業を実施するとともに

支援事業計画を策定 施設利用の拡大を図る

問 保育園待機児童の解消は、町民の切なる願いです。町長公約でもある待機児童の解消に向けた取り組みについて伺います。

「町民の切なる願い」 待機児童の解消

に、子ども・子育て支援法に基づく子ども・子育て支援事業計画の策定を進めています。この計画に設定する教育、保育施設を確保するため、幼稚園から保育機能へ移行促進や小規模保育事業等の参入に向け、町内私立幼稚園や届出保育施設と連携しながら、施設利用総数の拡大を図ってまいります。

町長 ハード面では、学校施設の計画的な維持補修に努めていきます。ソフト面においては、学校での授業力アップや放課後学習のあり方、家庭における学習習慣づくりの研究など、教育環境の整備充実にしっかりと努力をしていきます。

学習習慣づくり等 整備充実に努力

問 教育環境づくりにおける小中学校へのエアコン設置以外の具体的な内容を伺います。

教育環境づくり 具体的な内容は



佐藤 りえ議員

町長 お子さんや成人の健康については、すくすく親子健康相談や育児相談、ヘルスアップ相談を実施するとともに、高齢

24時間医療相談窓口 今後の研究課題

問 24時間、専門のヘルスカウンセラー対応による医療相談窓口は、いつでも相談できる環境が整備され、安心した生活が期待できると考えますが、本町における相談体制について伺います。

本町における医療相談体制

者については、地域包括支援センターなどが介護の相談を受けています。また、障がいをお持ちの方は、「ゆいはあと」が相談対応し、庁舎内での出張相談も行っています。この他、県では、毎日18時から24時まで小児救急ダイヤルにて電話相談に応じています。24時間医療相談窓口は、費用対効果の面など、課題もあると聞いていますので、今後の研究課題とさせていただきます。



田代小学校における情報教育



町の人口減少 将来の状況と対策

佐藤 茂議員

問 愛川町においても人口の減少化は必ず迫ってきますが、将来の状況と対策について伺います。

減少対策を推進 庁内検討会議を設置

町長 少子高齢化が進むと町においても活力や地域コミュニティー機能の低下など、様々な問題が生じるおそれがあります。そこで、町では人口減少対策に係る施策を推進するため、庁内検討会議を設置したところです。

機構等見直しの考え

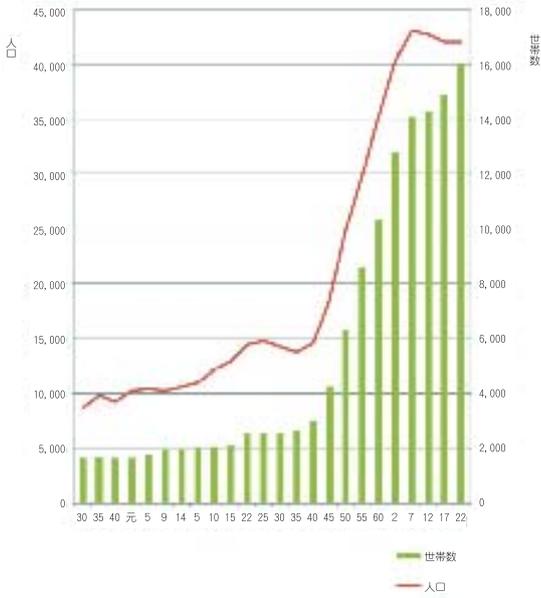
問 町長は以前、町の機構等の見直しに言及されていますが、組織づくりの仕組みについて考えを伺います。

見直し必要と認識 効率的に事務を執行

町長 人口構造の変化や地方分権の進展など、目まぐるしく変化する社会経済情勢に対応すべく、行政運営を効果的かつ効

率的に執行するための組織づくりは、不断の見直しが必要であると認識しています。

今後とも、限りある職員数の中で、様々な行政課題や高度化、多様化する住民ニーズに的確に対応し、最も効果的かつ効率的に事務を執行できる組織、機構づくりに鋭意取り組んでいきたいと考えています。



愛川町の人口動態(国勢調査)

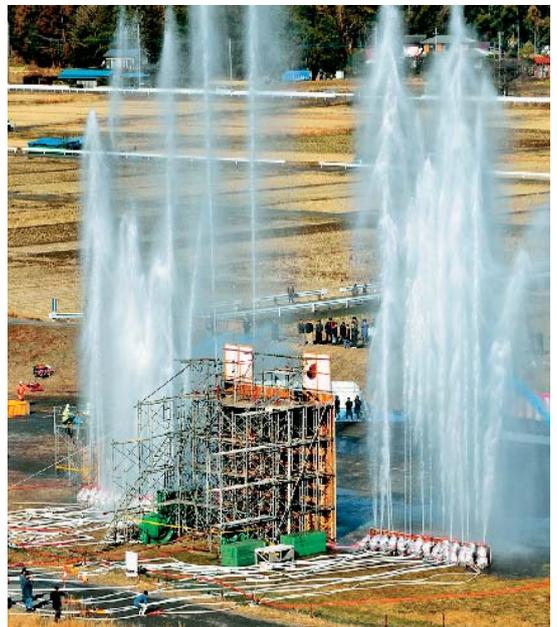
「さがみロボット産業特区」 取り組みは

熊坂 崇徳議員

問 県内経済の活性化を図るため、地域活性化総合特区に指定されたさがみ縦貫道路沿線地域「さがみロボット産業特区」の取り組みについて伺います。

県と連携し 周知に努める

町長 本町では、平成25年度から神奈川県と連携し、ふるさとまつり事業の一環として、さがみロボット産業特区の紹介をはじめ、生活支援ロボットの展示や実演を行うなど、周知に努めています。



※写真は、春日台在住の衛藤佳功さんから提供いただいた平成27年消防出初式の写真です。

消防署と消防団の連携

問 消防団として災害時に行動できるように訓練や研修を行っていますが、消防団の能力向上に関する消防署との連携について伺います。

合同訓練を取入れ 対応能力の向上

町長 昨今の災害は、複雑多様化、大規模化している傾向があります。

そこで、町としては、今後、高度な知識、技術の習得を目的とした教育研修の充実を図ることはもとより、消防署との合同訓練などを取り入れ、さらに相互の連携を強化するなど、災害対応能力の向上につながるよう消防団とともに積極的に取り組んでいきたいと考えています。



昨年度実施した会場の様子（中津公民館）

町民と議会との

意見交換会を開催

町議会では、議会基本

日時及び場所

条例に基づき、「広く町民

5月15日（金）

の声を聴く議会」「町民と

午後7時から
半原公民館（体育室）

ともに歩む議会」「町民参

5月16日（土）

加を基本とする開かれた

午後7時から
中津公民館（3階プレ

議会」を目指し、町民と

イルーム）

の日程で開催しますので、

5月17日（日）

是非ご参加ください。

午後7時から
文化会館（3階会議室）

意見交換会のテーマは

現在、議会運営委員会を

いただいたご意見・ご要望 への対応状況

町議会では、昨年5月に実施した意見交換会におけるご意見・ご要望を精査したうえで、議会が検討すべき項目として5項目を選定し、協議検討を行いましたので、結果を報告します。

また、町へ申し入れを行うべき協議結果については、1月19日（月）に小野澤町長へ申し入れ書を提出しました。

なお、申し入れ書は、町議会のホームページに掲載しています。



No.	いただいた意見、要望等	議会において検討すべき内容	今後の方向性、検討結果等
1	災害時に議員も含めた関係者が効果的に働けるような組織づくりと運営について検討をお願いします。	災害時に議員も含めた関係者が効果的に働けるような組織づくりと運営について検討する。	町側と連携しながら、議会改革推進特別委員会で検討する。（現在、議会改革推進特別委員会において、協議をしています。）
2	議会だよりだけでいいから、できたものについては要望に対する回答を出してください。	意見交換会でいただいた意見等については、議会運営委員会で検討し、その周知については議会だより編集委員会において検討する。	意見交換会における意見等については、議会運営委員会等で検討したうえで、一定の方向性や結論が出た場合には、その都度、議会ホームページや議会だよりに掲載し、周知を図る。
3	転入時等に町の方から自治会に入ってくださいとお願いしたい。	自治会の加入促進方法について、窓口対応などを検討する。	窓口対応を強化するよう、町長に申し入れを行う。
4	観光協会の会長を民間に任せてほしい。観光文化の町づくりに対する理解が必要である。	観光協会のあり方について検討する。	次回の役員改選時には、民間から会長を選出するよう町長に申し入れを行う。
5	愛川町立児童館施設整備費算出基準について、行政区の負担を軽減してほしい。	愛川町立児童館施設整備費算出基準について、行政区の負担軽減方法を検討する。	利用者負担の原則から、現時点においては、現在の算出基準は妥当であると判断する。

行政視察報告

総務建設常任委員会

総務建設常任委員会で
は、平成26年10月6日か
ら8日までの3日間、県
外行政視察を実施しまし
た。

視察場所と視察内容は
次のとおりです。

◎宮城県刈田郡蔵王町

「議会改革について」

蔵王町議会では、平成
21年から通年議会制を導
入するとともに、平成22
年2月には議会運営の最
高規範となる議会基本条
例を制定するなど、議会

改革の推進に努めていま
す。

議会基本条例の主な内容

- ・ 会議の原則公開
- ・ 参考人制度や公聴会制
度の十分な活用
- ・ 議会報告会の開催
- ・ 町長への反問権の付与
- ・ 議会が議決するべき事
件として6計画を追加
- ・ 本会議等における議員
同士の自由討議の手續
きを明記 など

通年議会のメリット

・ 本会議や委員会を必要

に応じてすぐに開ける。
・ 災害などの非常時や所
管事項の調査に迅速に
対応できる。

・ 委員会に付託して対応
できる。

・ いつでも議案の提出が
可能となる。 など

議会報告会の開催

平成20年度から、町内
15会場において、年2回
議会報告会を開催し、議
会の活動や予算・決算の
審議結果等について報告
をしています。

また、町行政に対する
重要な要望等は、議長か
ら町長に文書で報告して
います。

◎山形県尾花沢市

「商工業の振興及び観光
物産事業について」

商業振興

中心市街地への集客と
魅力ある商店街づくりを
図るため、商店街協同組
合が行う「元気おばねま
つり」の支援を行うこと
も、消費拡大を喚起す
るため、プレミアム商品
券の販売等を行っていま

す。

工業振興
会社経
営に携わ
った方を

企業対策
専門員と
して配置

し、首都
圏や仙台
圏への企
業訪問を
積極的
に行い、立
地促進と
既存企業

への受注拡大を図ってい
ます。

また、生産現場や企業
経営のレベルアップを図
るため、企業セミナーを
開催しています。

観光物産事業
観光誘客の拡大を図る
ため、関係団体と連携し
た誘客宣伝を行い、交流
人口の拡大に努めていま
す。

また、スーパーやデパ
ートへのインショップ展
開、物産市等を通じた特

さらに、首都圏を中心
とする「まるごと尾花沢
フェア」の開催や市場関
係者へのトップセールス
を行い、市の魅力を積極
的にPRすることにより、
観光誘客の拡大や産業振
興に努めています。

◎宮城県石巻市

「東日本大震災における
被害状況と現状について」
台風18号の影響により
視察を中止しました。



蔵王町での視察



尾花沢市での視察

常任委員会

教育民生常任委員会

教育民生常任委員会で、平成26年10月20日から22日までの3日間、県外行政視察を実施しました。

視察場所と視察内容は次のとおりです。

◎大分県豊後高田市

「学びの21世紀塾事業」

平成14年度に完全学校週5日制が始まることを契機に、子どもたちの土曜日の居場所として設立した市営の塾で、地方でも都市部以上の充実した学習契機と学習の場を提供し、子どもたちの確かな学力、豊かな心、健全な体を培うことを目指しています。

主な事業は、いきいき寺子屋活動事業として、72講座148教室を運営し、塾生は延べ2千740人、指導者は1577人が登録しています。

「市立図書館の建設」

当市の旧図書館は、昭

和62年に建設されたもの

で、蔵書冊数は約3万2千冊と少なく、耐震やバリアフリーも十分ではなかったため新図書館の必要性の声が高まりました。そこで、平成22年9月に新図書館基本計画を策定し、平成25年2月に新図書館が開館しました。

新図書館の基本理念は、「現在を知る・過去を訪れる・未来を考える」を基本コンセプトにした「学びの空間」としており、延床面積は2千76㎡、蔵書冊数は16万冊、建設費は約10億4千万円で、運営は指定管理者が行っています。

◎大分県別府市

「別府市障害のある人もない人も安心して安全に暮らせる条例」

当市は、人口に占める障がい者の割合が7・1%と全国平均の5・4%を大きく上回っており、

障がい者が置かれている状況に配慮が必要であるとの機運が高まりました。

そこで、障がいの有無に関わらず誰もが相互に人格と個性を尊重し、支えあう共生社会の実現を目的に平成26年4月に本条例が施行されました。

同様の条例は、全国8府県市が制定しています。が、当市条例の特徴は、「防災に関すること」親

「防犯に関すること」親亡き後等の問題に関することが規定され、より障がい者の立場を尊重した内容になっています。

「社会福祉法人太陽の家」本施設は、障がい者に働く機会を提供し、自立

生活ができるよう支援するとともに、地域社会に貢献することを目的に昭和40年に開設されました。

現在、当施設の方針に共感した5社が協力企業になるとともに、オムロン、ソニー、ホンダなどの企業が出資し、8社の共同出資会社が設立されています。

◎大分県杵築市

「教育立市宣言」

平成18年に教育基本法が60年ぶりに改正され、家庭教育や学校教育、社会教育の基本的なあり方や地方公共団体の教育振興のための努力義務が示されました。

そこで、当市では家庭学校、地域が相互に連携して、市民が丸となり、地域総ぐるみで子どもたちを育てるため、平成25年4月に「教育立市」を宣言しました。

宣言を実行するため、市費で指導主事や教員を増員するとともに、いじめや不登校への積極的な対応を推進するなど、各種事業を展開しています。

「市立図書館の建設」

当市の図書館は、昭和53年に建設されたもので、老朽化が顕著となり、蔵書冊数も約5万8千冊と少なく、新図書館の必要性の声が高まりました。

そこで、杵築市の特色を活かし、かつ住民が誇りに思う図書館の創出について議論を重ね、平成25年3月に新図書館建設基本計画を策定しました。敷地面積は約4千500㎡、建設経費は約10億円、蔵書冊数は約8万冊の計画で、平成30年3月の開館を目指しています。



豊後高田市の図書館を視察

常任委員会1月所管事務調査



総務建設常任委員会事業説明

教育民生常任委員会

実施日

平成27年1月15日(木)

現地調査

- 図書館運営事業(町図書館)
- サービス付高齢者向け住宅(ケアシスパーク愛川)

事業説明

- 老人福祉施設維持管理事業(半原老人福祉センター)
- 情報教育推進事業・学校施設整備事業(田代小学校)
- 放課後児童クラブ事業(田代小学校)
- かわせみ広場事業(田代児童館)
- 中学校給食調理業務委託(デリバリー給食)及び食育
- 教育委員会制度改革
- 図書館構想づくり推進事業

実施日

平成27年1月20日(火)

現地調査

- 戸倉浄水場
- 企業誘致(厚木ロジスティック特定目的会社)

事業説明

- 遊休荒廃農地調査事業
- マイナンバー制度



ケアシスパーク愛川を調査

傍聴者アンケートの結果

議会だより・議会に関する

平成26年に開催した4

回の議会定例会を傍聴さ

れた方々に「議会だより」

についてアンケートをお

願いし、延べ50人の方

から貴重なご意見をいた

だきました。

今後、アンケート結果

をもとに「議会だより」

の内容や紙面などを改善

し、さらに町民の方に親

しまれる広報として充実

を図っていきます。

■議会だよりを読んだこ

とがありますか

①毎回読んでいる 39人

②時々読んでいる 11人

■主にどの記事を読んで

いますか

※複数回答あり

①可決議案の内容 22人

②一般質問 44人

③会派代表質問・質疑 20人

④議決一覧表 6人

⑤総括質疑 21人

⑥意見書・要望書の提出 10人

⑦政務活動費収支 6人

⑧討論 6人

⑨傍聴者アンケートの結果 4人

⑩次回定例会の日程 5人

⑪町民の声 17人

⑫インターネット中継の案内 1人

⑬その他(編集後記) 1人

■紙面のレイアウト(構成)について

①読みやすい 8人

②普通 40人

③読みづらい 2人

■取り上げてほしい記事

や企画、その他の意見

・流出した企業などを

記事にできないものか。

・過去5年間の外国籍住

民の減少を取り上げても

raitたい。

■読まない理由を挙げて

ください

・人口減少について、記

事の常設をしてほしい。

・議会運営に裏方がいる

なら、仕事内容などを紹

介してほしい。

・412号線沿いに道の

駅の設置はどうか。高齢

者や主婦は買い物好み、

地域振興に役立つと思う。

・愛川町はこのままでは、

若者を中心に人口流出し

て老人ばかりの活気のな

い町になってしまう。何

とかならないか。

・議会のあり方として、

質問・答弁だけで議論は

なぜなのか。質問内容

の重複は一本化できない

のか。議会の場で行政と

議員がより良い町づくり

に向けて討論し合ってほ

しいが不可能なのか。

など

■読まない理由を挙げて

ください

用語・表現が難しすぎる

1人

議会改革推進特別委員会

町議会では、開かれた議会を実現するため、本特別委員会を設置し、議会のあり方や運営方法などについて調査を行っています。

本号では、平成26年10月、11月の活動状況を報告します。

第7回会議（10月17日）
調査を行っている「議員の資質向上」、「議員報酬のあり方と政務活動費について」、「議長車に関する件」、「災害時の組織づくりと運営」の4項目について、次のとおり協議を行いました。

「議員の資質向上」については、「愛川町議会議員の政治倫理に関する申し合わせ（素案）」の内容について、文言の加除修正等、個別具体的な協議を行いました。

「議員報酬のあり方と政務活動費」及び「議長

車に関する件」については、近隣市町村の状況を確認したうえで、協議を行いました。

「災害時の組織づくりと運営」については、議会としての策定は全国初となる滋賀県大津市議会のBCP（業務継続計画）の内容を確認し、協議を行いました。

第8回会議（11月21日）
調査を行っている4項目について、次のとおり協議を行いました。

「議員の資質向上」については、罰則規定を含めた議員の政治倫理に関するルールを申し合わせとして作成したことで、一定の結論に達したことから、調査を終結しました。

他の3項目については、前回の会議を踏まえた上で、各会派の意見を確認し、協議を進めました。



議員研修会

○神奈川県町議会議員
研修会

平成26年11月20日(木)

に愛川町文化会館において、神奈川県町議会議員研修会が次のとおり開催されました。

講師

早稲田大学大学院公共経

営研究科教授

北川 正恭 氏

演題

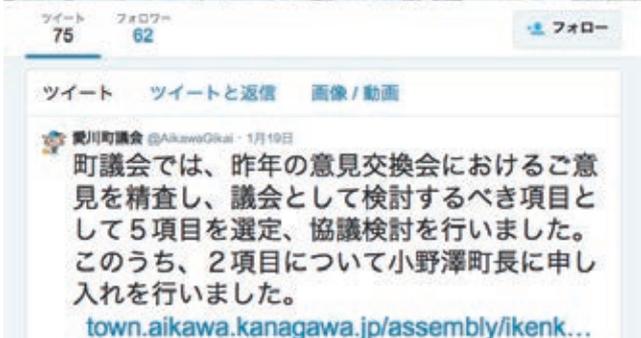
「地方議会改革の現状と求められる行政のあり方」

ご覧ください！ツイッター

町議会では、公式ツイッターを運用しています。議会からの様々なお知らせをツイートします。是非フォロー登録をお願いします。ツイートの閲覧・フォロー登録はこちらから。
<http://www.town.aikawa.kanagawa.jp/assembly/index.html>



また、スマートフォンや携帯電話からもご覧いただけますので、左記QRコードをご利用ください。



町民の声

「公衆トイレの水洗化を」



小島 敏巨 さん

(半原在住)

愛川町と友好都市を結ぶ以前になりますが、家族で立科町方面を訪れ周辺の観光地をドライブした後、女神湖畔で車中泊をしました。

湖畔には「水洗トイレ」が完備されていて、とてもよく、それからは時々行くようになりました。

中津川の清流には、多くの観光客が来ています。が、「公衆トイレ」の不満が多く、このままでは足

が遠のいてしまうのではないのでしょうか。何かしらの対策をしなければならぬと思います。

まして、今年度中に圏央道の相模原ICの開通によって、ますます多くの観光客に来てもらうためにも、不満を解消し来てよかつたと愛川町のすばらしさを感じてもらおうためにも、半原方面の「公衆トイレの水洗化」の整備が早急に必要ではない

でしょうか。

私は、町の観光協会の理事をしていますので、議員さんに相談したところ議会を取り上げていただき、多くの方々の良い感触を得たようです。

とりあえずは移動式トイレでも、特に女性が気持ちよく利用できるように、日常の管理を徹底し、いつでも清潔感のあるものを設置したらよいのではないかと思います。

編集後記

昨年は師走の総選挙となり、忙しい年末となった方も多いかと思いますが、今年は統一地方選挙の年です。

本町議会にあつても任期満了に伴う議会議員の選挙があります。

千支の「未」の文字には、豊作の願いが込められているそうですが、景気の回復を実現し、実り多い飛躍の年になることを願っています。

町議会としても住民福祉の向上のため、より積極的な議会運営を推進してまいります。

議会だより編集委員会

委員長 佐藤 茂

副委員長 熊坂 崇徳

委員 玉利 優

委員 佐藤 りえ

委員 渡辺 基

委員 篠崎 直紀

委員 小倉 英嗣

委員 井上 博明

次回定例会

次回、3月定例会は下表のとおりです。会議はいつでも午前9時から開会します。また、本定例会の運営を協議する議会運営委員会は、2月20日（金）に開催予定です。

日程が変更になる場合もありますので、詳細は議会事務局にお問い合わせください。町ホームページでもご覧になれます。

平成27年 第1回定例会日程(予定)

月	日	曜	会 議 名
3	2	月	本会議 (施政方針・提出議案の説明)
	3	火	本会議 (一般質問)
	4	水	本会議 (一般質問)
	9	月	本会議 (個人総括質疑)
	10	火	本会議 (会派代表質問)
	11	水	総務建設常任委員会、教育民生常任委員会
	12	木	総務建設常任委員会
	16	月	教育民生常任委員会
	17	火	総務建設常任委員会
	18	水	教育民生常任委員会
	19	木	総務建設常任委員会
	25	水	本会議 (委員長報告・質疑・討論・採決)
	26	木	予備日

ご覧ください 会議録

議会だよりは、紙面の都合により、発言の一部を掲載しています。

詳しくは、下記の町公共施設に備え付けてある「会議録」をご覧ください。

なお、12月定例会の会議録は、3月中には備え付けができる予定です。

また、町議会のホームページで平成11年以降の会議録がご覧になれます。

施設設置録

- 役場町政情報コーナー
- 半原出張所
- 中津出張所
- 福祉センター
- 文化会館図書館
- 農村環境改善センター
- 半原公民館
- 中津公民館

議会だよりは、録音ポランティアグループ「かえでの会」のご協力により、視覚障がい者用に音声テープ化されています。

ご希望の方は、社会福祉協議会にご連絡ください。

(内線3792)